

2022 年度事業計画書

特定非営利活動法人わっか

事業名：居場所づくり事業

担当：柳生、青木、振角

総事業費	3, 0 0 2, 2 4 0 円 (活用助成金補助金：W A M 助成、米原市お茶の間創造事業)
事業目的	○子どもと大人の居場所づくり活動 「今 出会うあなたへ 私たちができることをやり続ける それが “わっか”」
事業内容	・古民家開放 ㊤ 寺子屋わっか：無料学習室 18:00～20:00 ㊤ レンタルスペース：主に子育て世帯向けのレンタルスペース ㊤-㊤ 平日わっか：毎週平日 13:00～17:00 ㊤わっかサロン waccafe :月 1～2 回程度、地域住民を対象 ㊤ 平日わっか・寺子屋わっか：無料学習室、 毎週金曜日 17:00～20:00 ㊤ 日ようわっか：毎月 1～2 回日曜日 10:00～15:00 ・こども食堂「まあるい食堂」 金曜日と日曜日に開催。わっかで出会った若者との食を通じた定期的な交流の実施。 ・シェルターハウスの運営 DV や生活に困難を抱えた若者や家庭を支援するためのシェルターハウスの確保。また、必要に応じた生活サポートや就職サポートも実施。 ・若者の相談サポート 各事業で出会った若者の個別の相談対応や必要に応じた具体的なサポート等の実施。(窓口付き添い、生活サポート等) ・運営及び企画スタッフ 事務局 2 名、ボランティアスタッフ 8～10 名予定
NPO 事業名	居場所づくり事業

事業名：放課後の居場所づくり事業

担当：柳生、青木

総事業費	32,846,760円 (委託費：米原市放課後児童クラブ委託運営事業)
事業目的	放課後の子どもの居場所をつくる。 キーワードは「生活の場」「居場所」「昼間のきょうだい」
事業内容	児童福祉法における児童の最善の利益を鑑みながら、子どもが安心して過ごせる生活の場としてふさわしい環境を整え、安全面に配慮しながら子どもが自ら危険を回避できるようにしていくとともに、子どもの発達段階に応じた主体的な遊びや生活が可能となるよう、自主性・社会性・創造性の向上、基本的な生活習慣の確立等により子どもの健全な育成を図る。 また、スタッフに対して、発達特性にも配慮した就労サポート（ジョブコーチの配置や職員カウンセリングの実施体制等）、福利厚生 の充実を図る。 対象：放課後留守家庭の児童 受入児童数：年間 76名（定員70名） 長期 67名（定員70名） 計 143名 スタッフ配置：年間）11名 長期）16名 スタッフ総数：19名（正規職員3名、他パート16名） ※短期スタッフ10名程度を年間で雇用予定
NPO 事業名	その他この法人の目的を達成するために必要な事業

その他

- ・地域に向けて活動紹介（簡易版パンフレット等配布）
- ・NPO 会員交流会等イベント企画（年数回）
- ・他団体視察受け入れ（随時）
- ・講演活動（随時）
- ・寄付金活動（古紙回収等、米原市居場所づくりネットワークとの連携）
- ・各事業ボランティアの受入れ（随時）